

JGN II イベント利用報告書

申請者：九州工業大学

実施日時：平成 17 年 11 月 24 日 13 時～11 月 25 日 17 時

イベント名：第 7 回 インターネットテクノロジーワークショップ (W I T 2 0 0 5)
(イベント-105)

実施報告：

日本ソフトウェア科学会インターネットテクノロジー研究会主催のインターネットテクノロジーワークショップ (W I T 2 0 0 5) において、IPv4 および IPv6 の接続を行うために JGN II を用いた回線提供を行った。トポロジーを図 1 に示す。会場である共同プレゼンセンターから北九州 R C までの接続は建屋内の光ファイバーを用い、1Gbps で接続した。会場内では、無線 LAN を用いてインターネットへの接続性を確保した。その際に IPv4 と IPv6 とで ESS-ID を区別し、IPv6 を用いると高速接続できるように運用上で工夫した。

参加者総数は約 50 名で、大学関係者が約 40 名であった。

IPv6 の利用者の中で、IP アドレスの設定後の DNS サーバへの接続に問題が生じ、IPv6 の利用環境に問題が生じた。IP アドレスを配布するための RA は機能していたが、IPv6 に対応した DNS サーバが正しく動作していなかったためである。事前に準備していたものの、十分な動作確認を行っていなかったためであり、IPv6 の普及のための課題の 1 つであると考えられる。IPv4 に関しては、参加者からの問題の指摘は特になく、快適にインターネットへの接続を利用することができた。

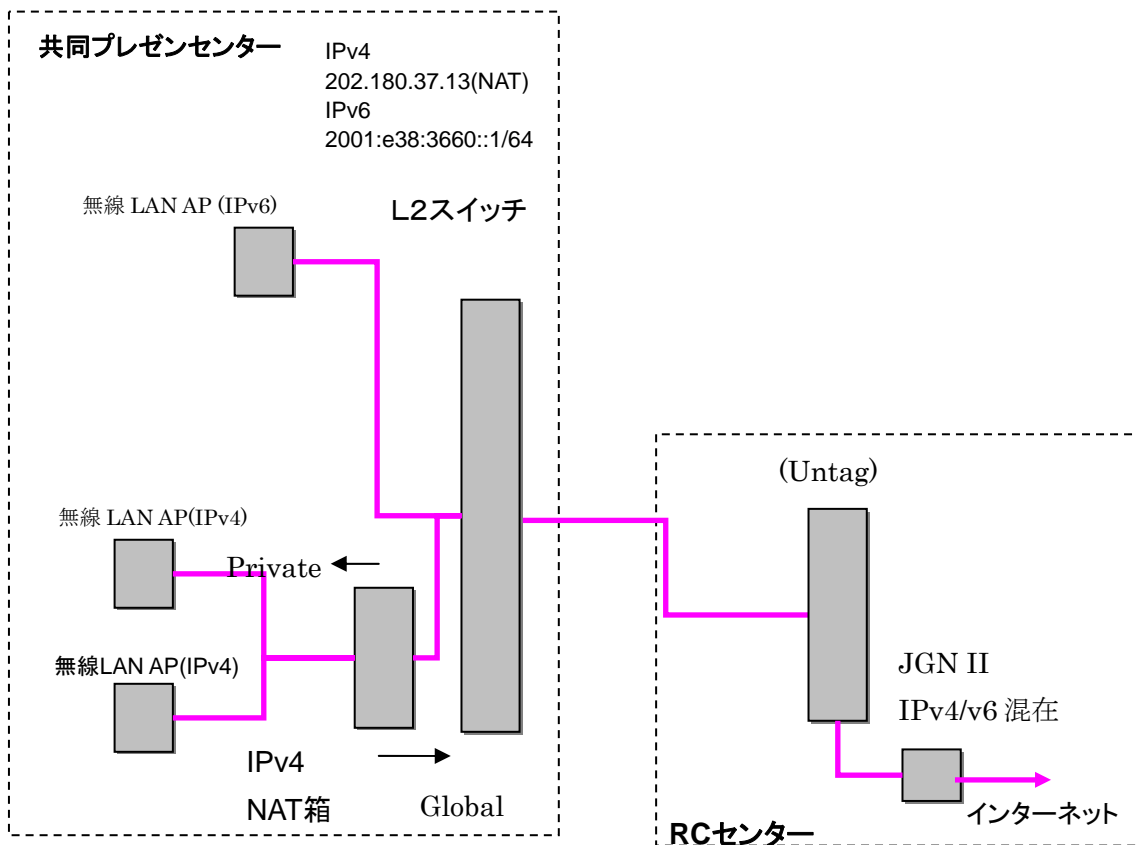


図 1 : トポロジ図